学校番号	２１０

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	独自プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

小説を中心に学習を進めます。
物語そのものの作品論だけでなく、作者の生き方をふまえた作者論にも踏み込み、学習していきます。

2　学習の到達目標

・読解力、表現力を養い、生涯にわたって文学に興味関心を持つ。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	小説を読むにあたって必要な語彙を獲得している。	「深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	●芥川龍之介を読む ［教材］ 「羅生門」「鼻」「地獄変」	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[　読　]:・文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c:〔知識・技能の評価規準〕+〔思考・判断・表現の評価規準〕+「粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている」。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	授業態度 提出物 リフレクションシート
	●芥川龍之介についてまとめる		定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	授業態度 提出物 リフレクションシート 発表
二学期	●太宰治を読む ［教材］ 「走れメロス」「お伽草子」	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[　読　]:作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:〔知識・技能の評価規準〕+〔思考・判断・表現の評価規準〕+「粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている」。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	授業態度 提出物 リフレクションシート
	●太宰治についてまとめる		定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	授業態度 提出物 リフレクションシート 発表
三学期	●小説を書こう	a:文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 b[　書　]:これまで学んだことえおふまえ、登場人物のキャラクターや構成を意識して、小説を書こうとしている。 c:〔知識・技能の評価規準〕+〔思考・判断・表現の評価規準〕+「粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている」。	小テスト	ワークシート	授業態度 提出物 リフレクションシート 小説

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　５０　）時間